



Weekly report



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21年度R.I.テーマ

R.I.会長 ホルガー・クナーク

例会日 第一・第三木曜 12:20-13:30
事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402
TEL 052-253-7821 / FAX 052-253-7820
例会場 若宮の杜迎賓館 TEL 052-231-2038
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目35-30



District 2760

Nagoya Miyanomori
Japan

第87回例会

2020年7月2日(木)

司会進行 伊吹 洋平 会場運営委員長
国歌斉唱「君が代」、「四つのテスト」唱和

会長挨拶

高橋勝之 会長



今年度、会長を仰せつかりました高橋と申します。どうぞ一年間宜しくお願い致します。

私は皆さんに何かお話をしたり、説法することは得意ではありません。その為、この一年間は私の四方山話と思って聞いて頂けたらと思います。

私は毎年、年の始まり(正月)には赤いパンツを履くことにしております。本日は年の始まりではないので赤いパンツは履いておりませんが、スーツを新調してまいりました。昨年、保くんがこのようなグレーのスーツを着ていて『カッコいいなあ、欲しいなあ』とっていて、今回会長をさせて頂くということで新調しました。

さて、皆さんの中にも同じように思う方がいると思いますが、『ロータリーの始まりはなぜ7月なんだろう?』と常々思っております。調べましたところ、国際大会に由縁があるそうです。1910年8月にシカゴで第一回の国際大会が開催されました。その国際大会が終わった翌日から新年度が始まったそうです。翌年も同様で、その翌年1912年にRIから少し前倒して年度をしめて会計報告をした方がいいのでは?と提案され、1913年に6月30日が期締めとなり、始まりが7月1日からとなったそうです。ただ、8月に開催されていたものがなぜ6月に変更になったのか?これは、暑さ対策だそうです。当年度の国際大会は我々も縁の深い台湾にて開催されます。是非、皆さん一緒に行ければと思います。

私はウルトラマンが好きで、その中でもウルトラセブンが好きです。唯一「ウルトラマン」という名前がついておりません。そして、少し年齢層が高く設定してあると思います。ウルトラセブンの放送で神回と言われている「狙われた街」という話があります。ストーリーとしては、タクシーの暴走や旅客機の墜落、ライフルの乱射事件など事件が多発します。調査をするとたばこの自動販売機が怪しい、たばこを吸った後にそのような事件が起きると分かりました。そこで自販機に張ってみると、メロン星人という宇宙人存在が。メロン星人の考えは「地球を侵略するには、暴力は必要ない。人間関係の信頼感を失くせばお互いに攻撃し合って必然的に地球が滅亡する。」とのこと。当然ウルトラセブンによってメロン星人がやつつけられて、その話は終わるのですが、最後のナレーションが私たちに何か問いかけるかのような内容で、それが神回と言われている理由の一つでもあります。それは「メロン星人の地球侵略計画はこうして終わったのです。人間同士の信頼感を利用するとは恐るべき宇宙人です。でもご安心下さい、このお話は遠い遠い未来の物語なのです…。え、何故ですって?...我々人類は今、宇宙人に狙われるほど、お互いを信頼してはいませんから…」という内容です。1967年～68年の一年間にわたり放送されており、それから約50年間でまた信頼感は生まれていると思いますが、今のこのようなご時世、コロナが蔓延している中で人との繋がりや価値観などを改めて考えさせられました。ロータリーではしっかりと顔と顔を合わせて、皆さんの拠り所となるような会を目指していきたいと思っておりますので、皆さんのご協力をお願いして一回目の会長の四方山話とさせて頂きます。一年間どうぞ、宜しくお願い致します。

出席報告

不破直行 出席委員長

	会員数	出席数	出席率
当日(7/2)	44	34	77.3%
前回(6/18)	42	31	73.8%
	会員数	修正出席数	修正出席率
前回(6/18)	43	43	100.0%

ニコボックス報告

不破直行 出席委員長

1年間、宜しくお願いします。

高橋勝之

一年間ありがとうございました。高橋さん、第1回例会オメデトウゴザイマス。松岡さんいらっしやい。

加藤謙一

加藤会長、お務めご苦労様でした。コロナに邪魔されたと思うので、もう一度やり直してください。

名古屋千種RC クラブ副幹事 松岡多加倫 様

加藤さん、出口さんはじめお疲れ様でした。高橋体制スタートおめでとうございます。息子が6/30で10才になりました。

大谷まさみ

成長に感謝です。

山口泰弘

真城くん入会おめでとう。

第1回例会おめでとうございます。一年間宜しくお願い致します。

伊吹洋平

高橋年度も一番楽しませて頂きます。

鈴木拓将

どうぞよろしく願い致します。

高橋会長、田中幹事一年間よろしく願い致します。

出口茂

皆ですばらしい一年にしましょう。

酒井俊皓

高橋年度の船出です。頑張ってください。

加藤会長、出口幹事一年間お疲れ様でした。

高木勝

高橋会長、田中幹事今年一年間頑張ってください。

今日から高橋年度の始まりです。皆さんよろしく願い致します。

浅野慎之

1年間よろしく願い致します。

安田保

高橋会長頑張ってください!僕のこと好き?しっかり支えます。

山城徹也

高橋会長、一年間宜しくお願い致します。

水野歳也

高橋会長よろしく願い致します。

野村治

高橋年度を盛り上げましょう。

高木俊郎

第一回例会開催おめでとうございます。

1年間よろしく願い致します。

山下智己

みなさんにお会いできた事。ありがとうございます。

西村良

第83回例会を祝して

河合秀紀 河村直樹 田中吉彦 不破直行

会長・幹事 バッチ伝承式

加藤謙一 直前会長 → 高橋勝之 会長 ・ 出口茂 直前幹事 → 田中吉彦 幹事



R情報委員会より報告 水野紀孝 R情報委員長 ～「ロータリーの友」おすすめページ～

P6～【RIテーマ】

当年度テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。奉仕活動、支援を必要としている人々との機会を生み出すと共に、会員にとってもより豊かで有意義な人生を開いてくれるという思いからです。現在、コロナの影響などもあり大変な時期だが、どんな危機も再生と成長の機会になる。全ての選択肢を検討して、新しい方法を試し、未来のロータリーに備える時期である。これから何世代に渡って機会の扉を開けるかどうかは我々次第。と仰っております。今大変な時期にありますが、ロータリーにとっても我々にとっても機会の扉を開く年度になるよう頑張っていきたいと思っております。

P48【医療従事者を守る】

ロータリー・フェイスシールド寄贈事業が行われたそうです。医療機関へフェイスシールドを配られたそうで、始めは愛知県から、その後東海地方、全国と広がっていったそうです。このように愛知県からいい取組みが発足して行われたことをご知らせ致します。

新会員入会式 真城建治 会員・水野歳也 会員



幹事報告 田中吉彦 幹事

- 7月ロータリーレート 1\$=107円
- 2020-21年度RI国際大会(台北)の登録が開始しました。早期割引もごさいます。登録希望される方は事務局へお問い合わせください。
- 7/20に予定していた会員増強・公共イメージ向上委員長合同会議が中止及び開催日時及び会議方法を再度検討となりました。
- 本日より名札に記載のある所属委員会が当年度の内容に変更しております。◎=委員長、○副委員長です。
- 本日より会場が若宮の杜迎賓館に変更となりました。今後の通常例会は基本的に当会場となります。
- 例会前に決算理事会が開催されました。例会後に2階「常若の間」にて第一回定例理事会を開催致します。
- 次回例会7/16(木)12:10～13:30@若宮の杜迎賓館2階「桜の間」卓話時間に決算・予算・委員会方針についてクラブフォーラムを行います。(クラブフォーラムは全会員対象)例会前にロータリー情報委員会、例会後に出席委員会を開催予定です。
- 7/21(火)18:30～@花まる(丸の内)にてクラブ奉仕・親睦活動合同委員会を開催予定です。

会長方針 高橋勝之 会長

「名古屋宮の杜、新たなステージへの挑戦！」 ～全ての期待の実現に向けて～

2020-21年度 国際ロータリー(RI)会長のテーマは、「Rotary opens opportunities」(ロータリーは機会の扉を開く)です。ホルガー・クナーク会長は、ロータリーとは「無限の機会への招待である」と強いメッセージを送っています。また、この機会を私達と共有したいとも仰っています。それは、出会いの機会、友情と人脈づくりの機会、奉仕する機会、成長する機会、変化する機会、やり遂げる機会、リーダーシップの機会など様々な機会がロータリーにはあり、ロータリーがもたらす機会を信じ行動する事で、それはすべての人々への機会であり、私たちにとっての機会でもあると述べられています。そして2020-21年度2760地区の地区方針は「行動するロータリアン!世界で何かよいことをしよう、TOGETHER!」です。岡部 努ガバナーは、クラブでの奉仕活動を推進する事により世界平和の実現を目指すと共に、同じ志を持つ仲間を増やして行こうと述べられています。また、行動指針として6つの項目を挙げています。1.クラブの活性化 2.ロータリーファミリーとの連携強化 3.オンライン・ツール、リソースの活用 4.会員増強 5.ロータリー賞への挑戦 6.国際大会(台湾・台北市)への参加です。

来年、名古屋宮の杜RCは創立5周年を迎えます。企業で言えば創業期から成長期に入る時期です。そこで今年度は新たなステージへの挑戦の年にしたいと考えています。

ロータリーは奉仕団体であると同時にメンバー間の友情を培う場でもあります。メンバーは、それぞれ何らかの期待感をこの名古屋宮の杜RCに持っています。その期待は多種多様であり、その全てを実現することは非常に難しい事です。しかし、その困難にしっかりと向き合い、皆が持つ期待の実現に向けてクラブは挑戦し続けなくてはなりません。また、奉仕にも無限の対象と無限の方法、そして無限の期待が存在します。

2020-21年度名古屋宮の杜RCは、その奉仕と友情を両輪とし、固定観念やしごらみに捉われる事のない「名古屋宮の杜」だからできる活動を想像し、柔軟な発想や活力を持って次なるステージへ大いに挑戦し行動しましょう。全ての期待の実現と多くの機会の扉を開く為に。

大変に未熟な会長では御座いますが、次年度により良い形で繋げて行けるよう努力してまいりますので、どうか一年間、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い致します。

【行動指針】

3つのC(Connection, Change, Challenge)

- ・「繋がり」メンバー間の友情を培える例会と事業の創造
 - ・「変化する」柔軟な発想と行動力で組織も意識も次なるステージへ
 - ・「挑戦」メンバー及びクラブとして常に新しい事への取り組みが全てを成長させる
- 今年度はこの「3つのC」を行動指針の基本に進めてまいります。

1.クラブ管理運営

「出席率は活性化のバロメーター!」

例会はもとより、家族会、奉仕事業、他クラブとの合同例会など、全てに繋がりを感じることが出来、皆が出席したくなるロータリーの活動を実現します。また、ロータリーライフをより豊かにする為に、同好会を増やすと共に活動を活性化させます。

2.奉仕プロジェクト

「全ては環境の改善だ!」

奉仕とは、ロータリーが掲げる5大奉仕及びの抱える問題点(環境)の改善だと考えます。その一つひとつをしっかりと検証し、若い名古屋宮の杜だから出来る柔軟な発想で新たなプロジェクトに挑戦します。

会員増強と退会防止

3.「チャレンジ60!」

名古屋宮の杜は創立以来、会員数は増え続けています。しかし、私達の魅力はこんなものではありません。ロータリー情報委員会と連携し、新会員および入会候補者へのサポートとフォローアップの充実を図ると共に、メンバー全員が会員増強委員会であるという気概の下、何がなんでも60名を達成します。

4.公共イメージの向上

「ロータリーの活動を知ってもらおう!」

ロータリーはPRが苦手と言われる。では何故苦手なのでしょう。私達は、そこをしっかりと検証し改善しなくてはなりません。以前よりロータリーが力を注いできた、ポリオ撲滅、米山記念奨学金、ロータリー財団等の公共的な活動に積極的に参加する事で一つの緒が見つかるかも知れません。苦手を克服するには得意になるまでやり続けるしか無いのです。苦手が得意になるまで挑戦し続けます。また、My Rotaryの100%登録と有効活用を進めて参ります。

5.創立5周年に向けて

「道は拓けている!」

今年度はクラブ戦略計画委員会の開催日をクラブ行事予定表に盛り込ませて頂きました。中期ビジョンの策定とその内容を踏まえた5周年記念事業の開催を思案する為です。また、この委員会が5周年記念事業準備委員会を兼ねており早くから活動する必要があるからです。ここでは、地区補助金かグローバル補助金の活用も視野に、これからの名古屋宮の杜の方向性を明確にし、我々らしい事業の開催を目指します。

【第85回通常例会】

日 時： 8月6日(木) 12時10分～13時30分

会 場： 若宮の杜迎賓館2階「桜の間」

内 容： 杉浦 敏夫ガバナー補佐訪問

例会前： 会長幹事懇談会

例会後： 第1回クラブアッセンブリー(役員・理事・委員長対象)
第2回定例理事会